

ととばあちゃんのねがい

海に囲まれた日本は、昔からずっとおサカナを食べてきたんじゃ。同じ日本でも、地域によってとれるおサカナはちがうじゃろ。だから日本各地にはおサカナを使ったいろんな郷土料理があるんじゃ。昔の人から受け継がれた知恵で、その土地のおサカナを一番おいしく食べられる方法が郷土料理じゃ。

みんなもおサカナをたくさん食べて、この食文化を未来の子どもたちにつないでほしいのう。そしておサカナがいっぱいとれる海のことも大事にしてくれたらうれしいわ。ととばあちゃんからのお願いじゃ！



環境省特設サイト「里海をめぐる物語」



おかととHP (岡山水産物流通促進協議会)



企画・制作：岡山水産物流通促進協議会（おかとと）

本冊子は、環境省事業 令和5年度「令和の里海づくり」モデル事業の一環で作成しました。

ちっちゃなおサカナと
海の中の草、
そして人間の物語



アイモっちと メバルのメメ

さく が
作・画 ヤマチャン

この物語は 海のお話。

でも クジラも ヨットも

麦わら帽子の 海ぞくも 出てきません。

私たちが 暮らす 場所から すぐの

そんな 身近な 海のお話です。





^{わたし}私たちは、うまれたばかりのメバルの^{あか}赤ちゃん。
^{わたし}私はメメ。みんなより^め目が^{おお}大きいからって
そう^よ呼ばれているわ。
メバルは ^{かあ}お母さんのおなかの中で^{なか}卵^{たまご}からかえり、
^{さかな}魚のかたちでうまれてくるのよ。

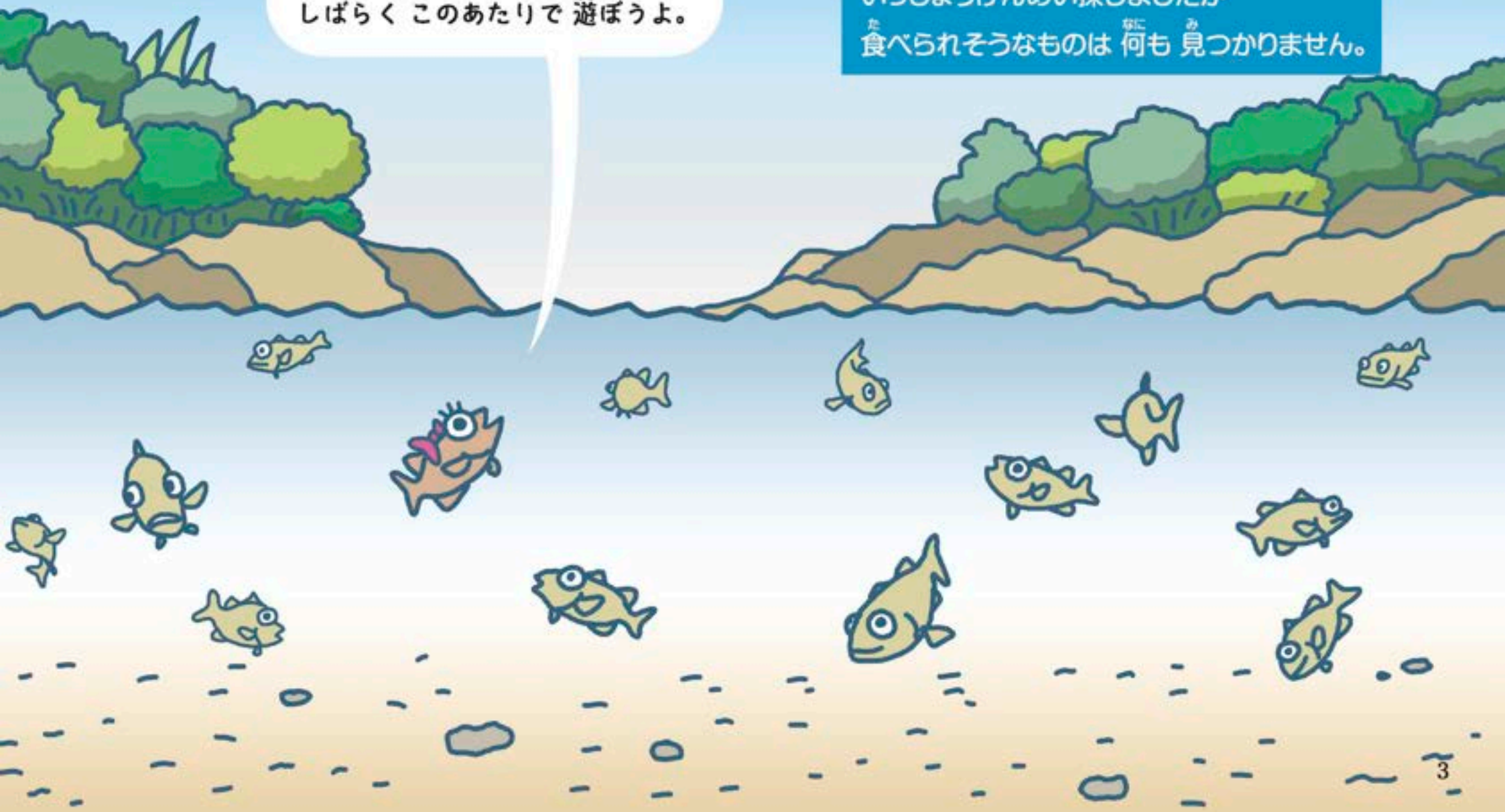
^{わたし}うまれた^あたての^{わたし}私たちは、泳ぐ力が^{あや}弱^{ちから}いから
^む群れになって ^{うみ}海^{なが}の流れにまかせて
ただよっているの。

あさ ばしよ っ
浅い場所に たどり着いたわ。
あよ ずこ
泳ぐのも 少し うまくなったね。
しばらく このあたりで 遊ぼうよ。

「ぼく、おなか が すいたよ～」

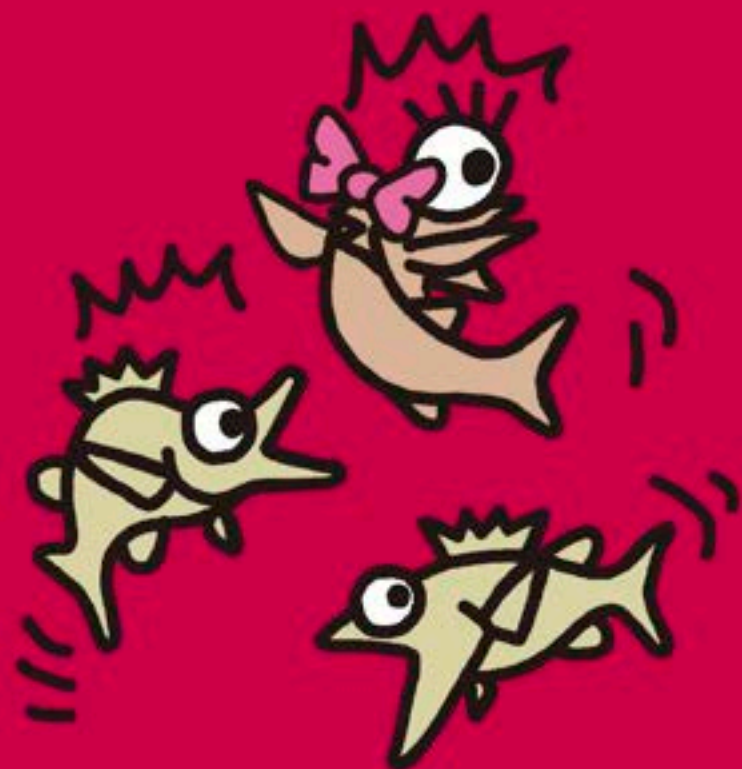
「じゃ みんなで 食べるものを さが 探そうよ」

いっしょうけんめいさが 探しましたが
た 食べられそうなものは なに も 見つかりません。



そこにとつぜん

おお さかな おお くち
大きな魚が 大きな口をあけて
メメたちを おそってきました。

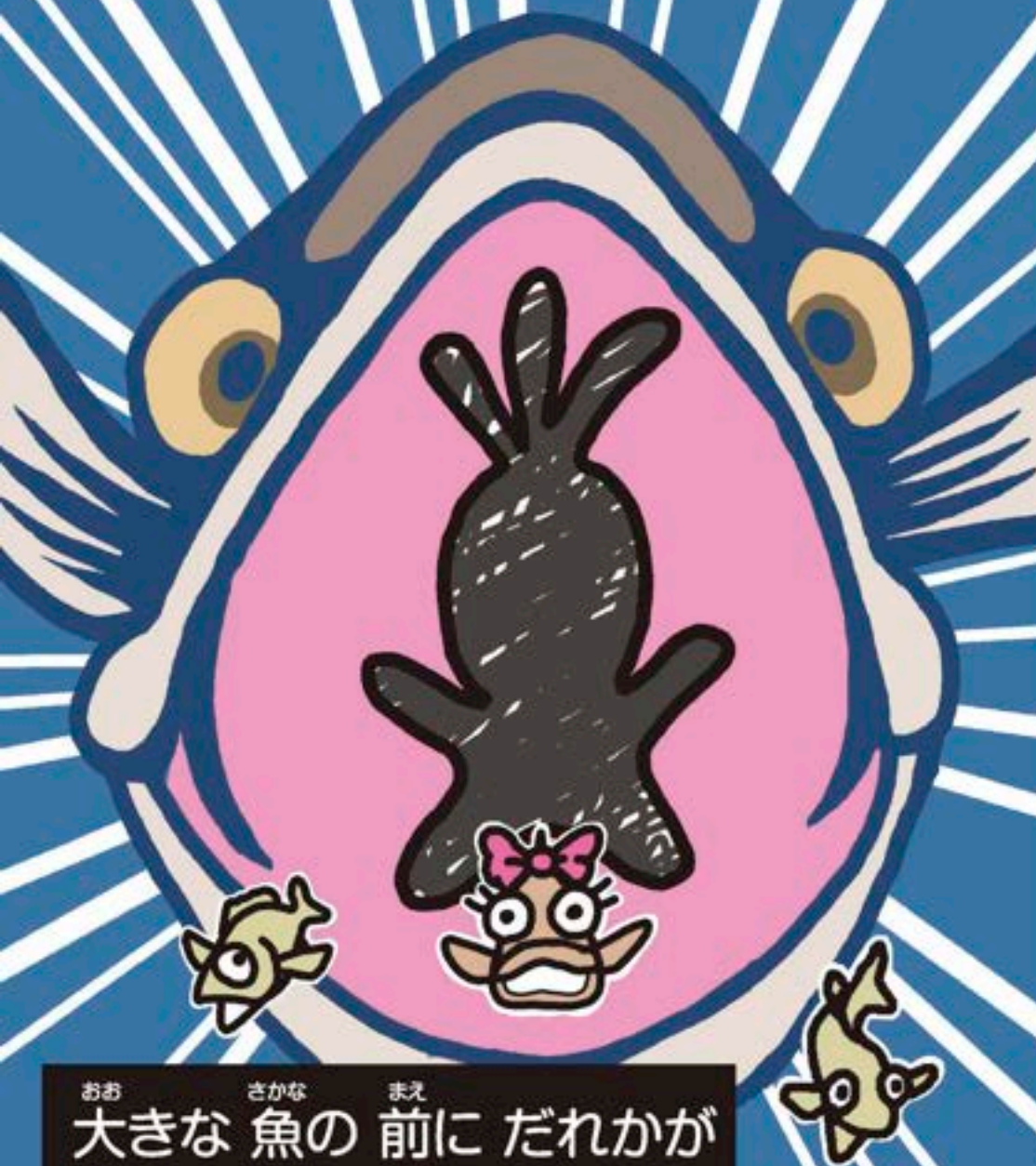


わーーーー!!

た
食べられちゃうーーーー!!



とき
その時です



おお さかな まえ
大きな 魚の 前に だれかが
た 立ちふさがりました。

よう せい
ぼくはアマモの妖精
アマモっち!

みんな ぼくの
後ろに
かくれるんだモー



ぬん!



あたま は
アマモっちの 頭の 葉っぱが
どんどん 伸びはじめました。



これは アマモ といって
海の中に生える 草なんだモ一。
この草でみんなの ことを
かくしてあげるモ一!

ふしぎな ^{ちから}力 で アマモは ^の どんどん 伸び、
^{つぎつぎ} 次々に ^{はな} 花を ^さ 咲かせ はじめました。
そして ^{たくさん} たくさんの ^{たね} 種が できると
あたり ^{いちめん} 一面に ^ふ 降りそそぎました。

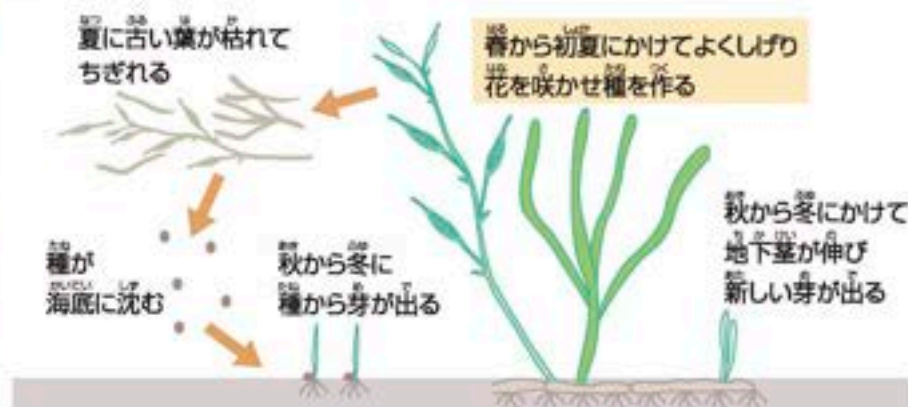
アマモの種は
 海底に たどりつくと
 泥の中に もぐり、
 すぐに 芽を 出しました。



葉っぱが するすると 伸びていきます。
 あっという間に アマモの森が できました。
 メメたちを見失った 大きな 魚は
 あきらめて どこかへ 行ってしまいました。

自然界のアマモは…

アマモは陸上のイネに似た植物で海草と呼ばれます。
 胞子で増えるワカメなどの海藻と違い、海の中で花を咲かせ種で
 増えます。また、根（地下茎）を伸ばして増えることもできます。





いつのまにか アマモの森 (アマモ場) には
たくさんの 小さな 生き物が 集まっています。

ここは昔 アマモがたくさん 生えていた 場所な
んだモー。でも アマモが 好きな浅い海を 人間
たちが埋め立ててしまったり、海の 環境が悪く
なったりして アマモ場が へっちゃったんだモー。
アマモ場は みんなのような 小さな生き物が 生
きるために 大切な場所なんだモー。

かくれる^{ばしょ}場所も
あちこちにあるね

食べるものが
たくさんあるぞ

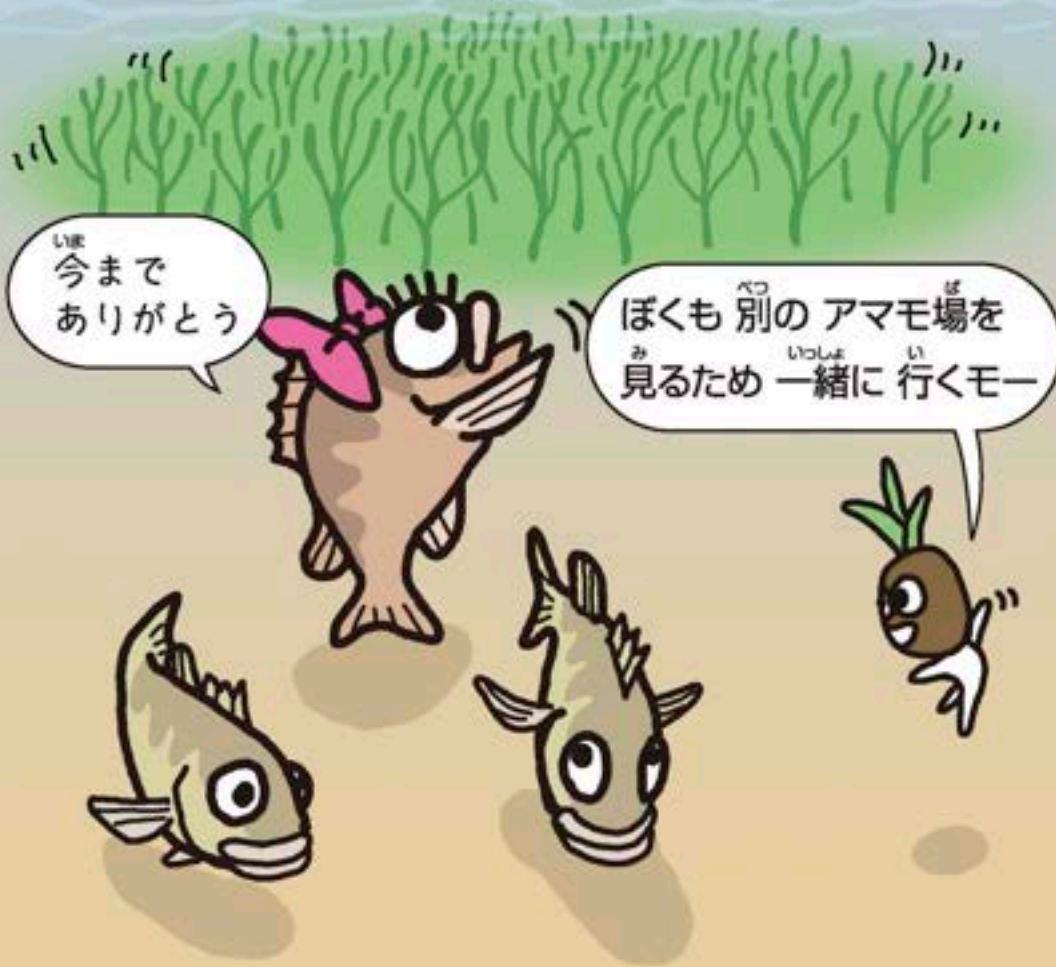
安全な場所^{あんぜん ばしょ}に
卵^{たまご}をうめて
安心^{あんしん}だわ

光合成^{こうごうせい}して
酸素^{さんそ}を出すよ

みんなのフンや
枯れた^かアマモの^は葉は
おれたちのごちそう!

アマモ場は「海の ゆりかご」だモー

アマモ場で成長した メメたちは、もう 赤ちゃん
メバルでは ありません。そして、もっと 大きくなる
ために アマモ場を 出て 深い 岩場へと 向かいます。
アマモの 葉っぱは 波に ゆれて メメたちに 手を
ふっているようです。



岩場には キラキラ 光る 小魚の
群れや エビたちが たくさん。
それを食べて メメたちの 体は
どんどん 大きくなりました。





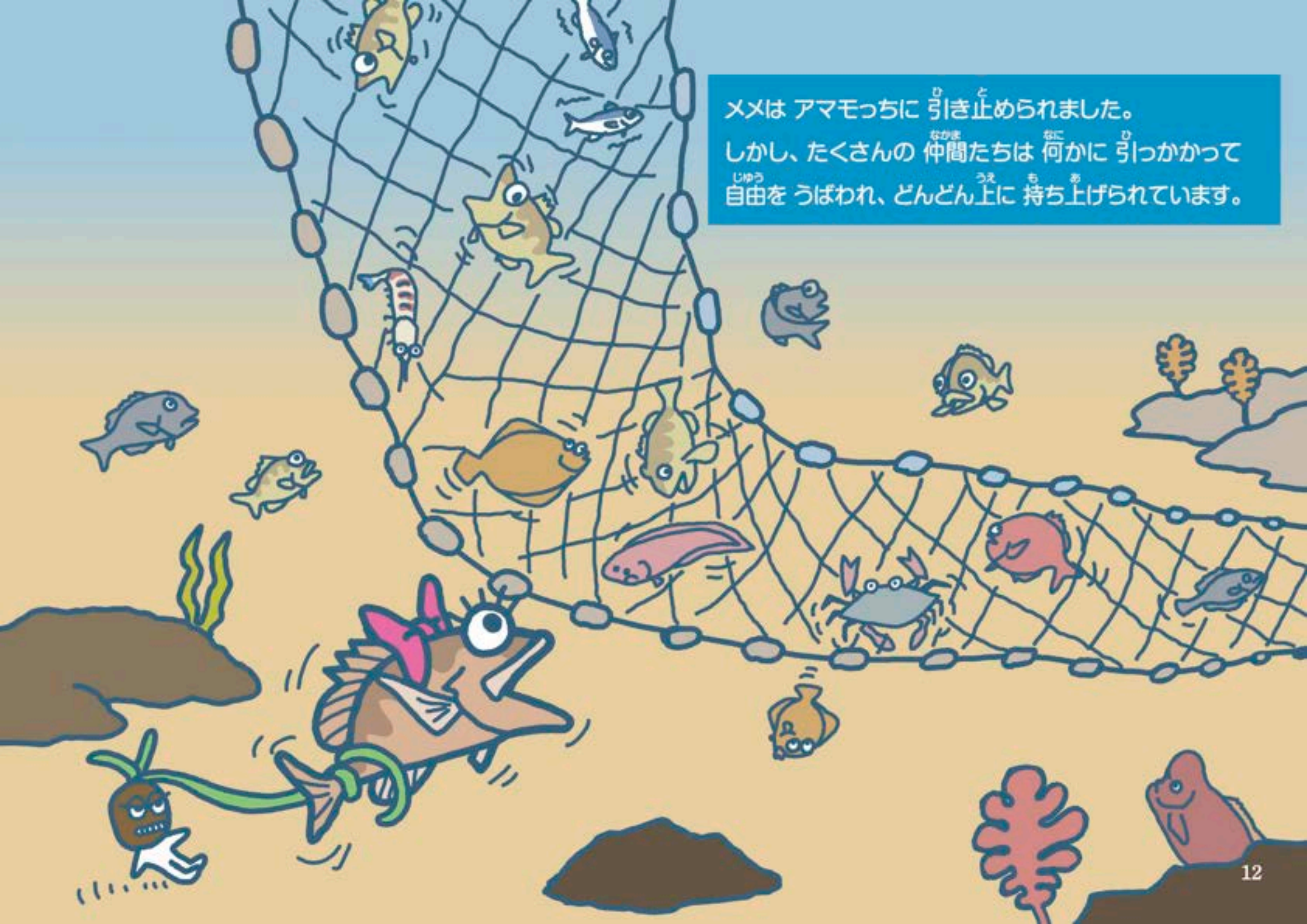
あ! あっちのほうに おいしそうな
エビがたくさん いるぞ

わーい
い
行こう! 行こう!

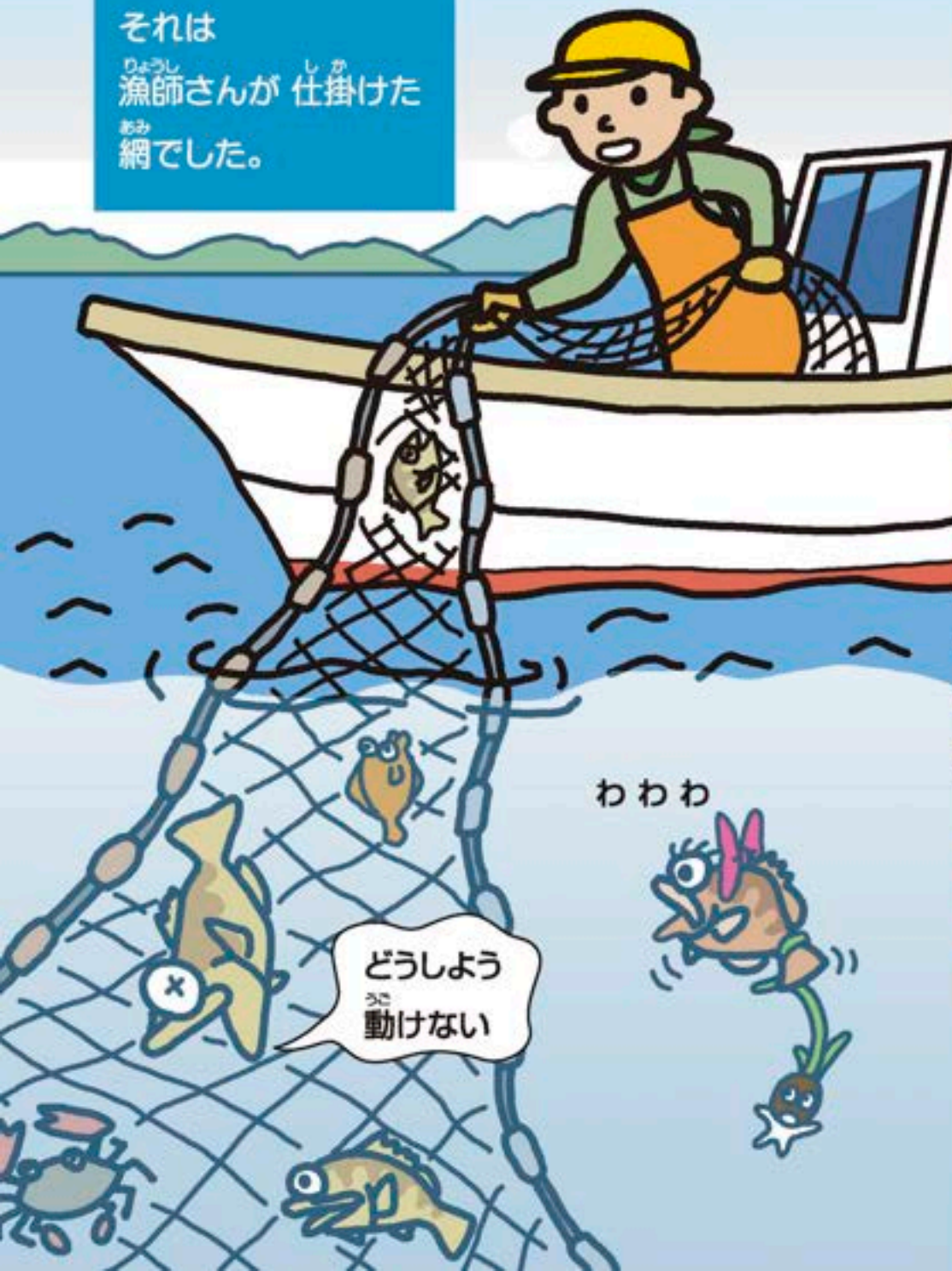
あっ、そっちは
あぶ
危ないモー!

しゅるるる...

メメは アマモっちに ^ひ引き^と止められました。
しかし、たくさんの ^{なかま}仲間たちは ^{なに}何かに ^ひ引っかかって
^{じゆう}自由を ^うばわれ、^うどん^えどん^え上に ^も持ち^あ上げられています。



それは
りょうし 漁師さんが しか
あみ 網でした。



つかまった さかな 魚たちは
どうなるのでしょうか。



どうなるの？
ととばあちゃん…



いのち
(命を) いただきます



なんてこった
こんな姿に
なっちゃった…



ごちそうさまでした
すごくおいしかった!!



食べられたけど
喜んでくれて
よかったな



やっと大きく
なったのに
かわいそう…

メメたちがもっと小さな魚やエビなどを
食べて大きくなったように、私たち人間も
たくさんのいのちをいただいているんじやよ



赤ちゃんの時にアマモ場で過ごすおサカナはたくさん
おるんじや。回転すしでも人気のマダイやカレイ、イカ、
タコ、シャコなどはその代表選手じゃな。ほかにも
スズキやヒラメ、ガザミ(ワタリガニ)、メバル、クロダイ、
エビとお魚屋さんにはたくさんならんどるよ。そんな
いろんな種類の海の幸が食べられる
のも海が豊かなおかげじや。

ごはんを食べるときは自然に感謝
して、残さずきれいに食べような。



メメたちは
どうなったの?

ながほ
仲間たちが
ずいぶん いなくなって
さみしいわね

アマモっち、
なんだか私、
このごろ
おなかが重いの

あたし いのち
新しい命が
うまれて
くるのね!

かあ
お母さんたちが
すごしたアマモ場
あなたたちも
たどり着いてね

とち
ぼくが お供
していくモ一

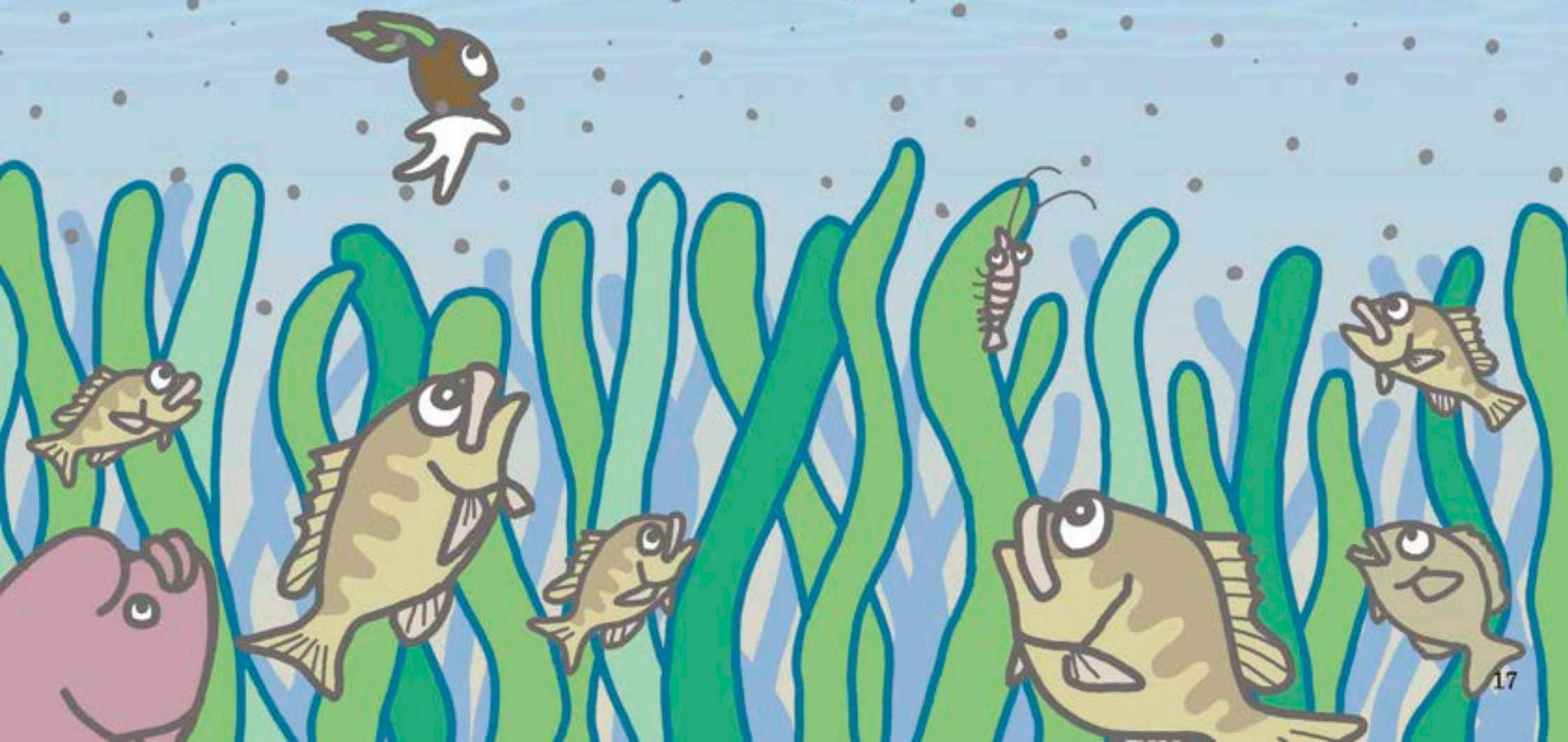


メメの^こ子どもたちとアマモ^{ぶし}たちは無事に
メメたちが^{ちい}小さいころに^{そだ}育ったアマモ場^ばに
たどり着きました。
ここには^た食べるものも^{ばしょ}かくれる場所も
たくさんあります。

ここは^{ちい}小さな^い生き物^{もの}たちが
生きていくために^{たいせつ}大切な^{ばしょ}場所。
もしなくなっていたら^{たいへん}大変です。

ある日、アマモ場に ^ひ何かが ^{なに}降^ふってきました。

ゆき
雪…？ ^までも真^{くろ}っ黒



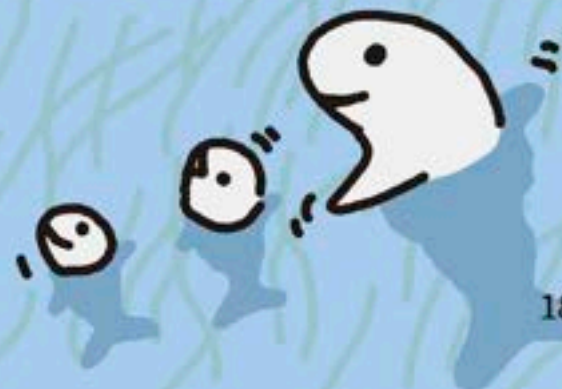


それは、アマモの種でした。

漁師さんや子どもたちが
協力してアマモの種を集め
船の上からアマモ場に
まいていたのです。

人間たちもアマモをふやす
努力をしていました。

豊かなアマモ場がもどってくる
そんな未来もきっともうすぐ。



あとがきにかえて

私たちの里海、「瀬戸内海」は豊かな海です。

紺碧のクリスタルではなく勾玉のひすい色、クリーミーグリーンの海です。

周りを陸に囲まれ、たくさんの栄養をたたえてプランクトンがたくさん発生します。それを求めて小魚たちが集まりさらに大きな魚たちが水面を騒がせます。波の静かな入江の浅瀬には海草の草原が広がり、磯には海藻の森が茂っています。

瀬戸内海は比較的開けた「瀬」と幅の狭い「戸」が連なっています。潮の満ち引きに合わせて瀬ではとうとうと水が流れ、戸では早い潮流が渦を巻き、複雑な流れが多く魚や海の植物を育てています。私たちは大昔からこのひすい色の海からもたらされる美しい風景や、食べ物の恵みを受け生活してきました。でもこの豊かな海は微妙なバランスの上に成り立っているのです。

長年の人々の営みにより、この海は少しずつ傷ついてきているようです。メメちゃんたちが幼い時期に暮らすアマモの草原もずいぶん少なくなっていました。私たちの里海の変化に気づいた人たちは、この海を守ろうとさまざまな活動を繰り広げています。中でも漁師さんたちはいち早く海の異変に気づき、アマモ場を増やす取り組みを始めました。今では街に暮らす人たちが子供たちも参加して、いろいろなところで活動に参加しています。アマモっちやメメちゃんたちは私たちに話しかけてきています。彼らは大きくなろう、増えようとする強い力を持っているのです。それに気づいた皆さんは彼らを守り助けるため、一緒に豊かな里海にして行くことを心がけていこうではありませんか。

岡山水産物流通促進協議会（おかとと）
会長 森下りんねん

